





## おもしろゼミナール

「むかしばなし」は、伝統・文化の礎

「むかしむかし・・・」そんな口上ではじまる「むかしばなし」は、日本全国各地に存在し、悠久の昔から民衆によって口承されてきました。

当然のごとく、篠山にも多くの「むかしばなし」が存在し、その内容には、篠山の風土・風俗・風習や行動への戒めなどがもりこまれており、先人たちの生活様式や、さまざまな歴史をかいまみることが出来ます。

少し大袈裟かもしれませんが「むかしばなし」は、「伝統や文化の礎」になっているのです。

### 「むかしばなし」は、「ネタの倉庫」

そんな「むかしばなし」を紹介しているのが、平成10年から平成22年の間に発行された「丹波のむかしばなし」(丹波の森協会刊)です。公民館の人気事業である「おもしろゼミナール」は毎年「丹波のむかしばなし」に掲載されたお話を題材にして事業を展開しています。



### 「むかしばなし」は、繋がる

さて、昨年度の「おもしろゼミナール」では、篠山のむかしばなしの中から「まけきらい稲荷」のお話が紹介されました。



◆王地山稲荷の赤鳥居(篠山・河原町)

このおはなしは、今から約200年ほどむかしの青山忠裕公の時代に、江戸の町での大相撲で「お稲荷さん」たちが変身した10人の力士たちが、連戦連勝の大活躍をするおはなしです。その力士のひとり「王地山平左衛門」がお祀りされているのが河原町の「王地山平左衛門稲荷」で、「まけきらい稲荷=王地山」といった構図が形成されていますが、おはなしに出てくる10人のうち9人は、篠山の各所にお祀りされています。

※須知山道観稲荷のみ京丹波町

例えば、立町の「頼尊又四郎稲荷」は、青山公以前の形原松平氏時代に、素行の悪さを理由に殺されてしまった松平又四郎がお祀りされ、日置地区の上宿には、又四郎を哀れんだ村人たちが「血寄地藏」をお祀りしています。

また、江戸の町で大活躍した10人以外に、「谷山のお稲荷さん」の存在があります。

このお稲荷さんは江戸への道中、駿河の国で、足のケガのために引き返したとされ、草履を奉納すると足のケガにご利益があるといわれています。

このように、「まけきらい稲荷」のひとつのはなしからも、調べていくといろんな史話や説話へと繋がっていきます。

### 「むかしばなし」は、今に生きる

「丹波のむかしばなし」の発行を期に、「むかしばなしに命をふきこもう」と城東公民館を拠点に「語りベサークルふるさと」(源光恵代表)が活発に活動されています。

このようにむかしばなしは、さまざまな形で伝承されながら今なお生きています。

あなたもぜひ一度、地元のむかしばなしに触れ合ってみませんか。

#### 河合雅雄先生のことば

何百年もの間、語りつがれた民話や伝説は、大きな自然の恵み、人の和、やさしさ、思いやり、勇気や正義の心など人が生きていくべき道や大切な信仰などを教えてくれます。

「丹波のむかしばなし」  
～はじめに～ より抜粋

◆頼尊又四郎稲荷(篠山・立町)



◆血寄地藏(日置・上宿)



## 高齢者大学

すべての人々の楽しみと生きがいのために

～新たな「であい・ふれあい・まなびあい」の場の創造～



篠山市高齢者大学は、今年度1,056人の受講生を迎え、来年3月までの学びの場が始まりました。

7学園、延べ56の一般教養講座、67の趣味講座で学ぶ高齢者の皆さんはその学びを通して友と語り、そのつながりの中で生きる喜びを感じ、日々の生活に希望を感じていらっしゃるのではないのでしょうか。

月に1回とはいえ、その日があるのとなないのでは大きな違いがありそうです。

### ～「得」よりも「徳」を得る～

篠山市の高齢者大学の特徴はいくつかありますが、ひとつは、すべての学園の一般教養講座を受講できるということです。全56講座もある一般教養講座の内容は、健康、政治、落語、生活、歴史、時事問題など多岐にわたり、地元の方から、テレビ、ラジオでおなじみの方までバラエティに富んだ講師陣で行われます。

そして、7つの学園の開催日は重なることはありませんので、時間と会場までの交通手段があれば56回全ての講座を聴くことができます。

受講料は、年間1,700円でコーヒー1杯が350円～400円の時代に、この金額はひとこと「安い!」と言えるのではないのでしょうか。

「お得感」は人それぞれですが、さまざまな体験により「損得」以前に「徳」を得ることができるのです。

### ～学びに年齢制限はありません～

もうひとつ大きな特徴として、篠山市高齢者大学は「高齢者大学」と銘打っておりますが、年齢制限がありません。

なかには「高齢者大学」という名前だからといった理由で入学されない方もありますが、その名前に関係なく入学して学ばれる40代50代の方々もいらっしゃいます。

学びに年齢は関係ありません。



### ～「高齢者大学は最高!」と叫びたくなる～

そして、会場に足を運んで友達と出会い、おしゃべりをして、ためになる話を聞く。

そんな幸せなひと時を日々の目標として生活することで、元気で幸せな人生を送っていけるのではないのでしょうか。

年齢制限がないことで、若い人との出会いもあ

ります。若い人と交流できる喜びが更なる若さと元気につながっていきます。

きっと、「高齢者大学は最高!」と叫びたくなるはずです。

※すでに開講していますが、受講生は随時募集中です。

### 【趣味講座でご指導いただいている講師先生をご紹介します】

#### ヨガ講座



後藤 孝子 先生

自分の腰痛がきっかけで始めたヨガは、28年になります。皆さんの身体と呼吸・心のバランスを整えて健康増進を目指しています。柔軟性は関係ありません。ご自分のペースで!楽しみながら!大事な血行・気の流れを高めていきましょう!

笑顔の楽しいひとときになりますように、また毎日の健康づくりのお役にたてますように、頑張っていきたいと思っています。

#### 手芸講座



樋口 初美 先生

洋裁学校を経て、昭和42年に戸塚刺繍専門学校に入学し、今でも月に2回勉強会に参加しています。手芸の世界も日々進化しているので、行くたびに新しい刺激をもらえます。

現在、羽束学園をはじめ、高校や市内の教室で教えていますが、何を教えてあげればいいのか迷いますが、みなさんと一緒に考えながら、自分も楽しんでやっています。